



藤中だより

保護者・地域に信頼される学校を目指して

〈目指す生徒像〉

- よく考え工夫して学ぶ生徒(知)
- 人と自分を大切にする生徒(徳)
- 心と体を粘り強く鍛える生徒(体)

令和6年11月29日 校長 竹田 聡

<12月に向けて>

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

11月は全校3者面談に、ご多用のところお越しいただきありがとうございました。また、藤小学校との合同引渡訓練へのご協力に重ねてお礼申し上げます。

今年は、秋らしい期間が短く、急に寒くなりました。そのせいか、体調不良の生徒が増えています。インフルエンザが心配される時季にもなりました。登校前の健康観察を必ずお願いします。

12月は1年のまとめと新年の準備をする期間です。学年も残り3ヶ月、よい状況で進級・進学ができるように、目標と方法の確認をお願いします。大切なことは、よいことは続け、悪い点は改善することです。適切な目標や方法だったのか、お子さんと一緒に考えてください。よろしくお願いします。

<言語化する習慣づくり>

11月7日(木)学校朝会で、「察知」をテーマに話をしました。お子さんの気持ちや考えを踏まえたコミュニケーションをお願いします。

今日は「察知」をテーマに話をします。「察知」とは、推し量って知ることです。先日の講演会で、日本人の「察知力」は、海外でも高く評価されているという話を聞きました。米国では、「言語化重視」で言葉が豊富です。例えば、「試合」を英語にすると、gameやmatchが出てきます。その他にもゲームでは、battleも出てきます。日本語では似ているけれど、英語ではより細かく分類されています。一方で、日本語は、ひらがな表記が同じでも、複数の単語があるので、文脈から言葉を推測し、考える必要があります。例えば、「かんせい」を漢字に変換すると、感性、完成、歓声…など数えると13個も出てきました。日本語は、文脈から意味を考え、「察知」することが重要だと言えます。

でも、「察知」に頼りすぎることはありませんか。11月は3者面談があります。家の人は、みなさんの気持ちや考えを正しく「察知」していますか。もし、違いがあるならば、言葉で表現しなければ伝わりません。日本では、空気を読んだり、言われなくてもできたりする人が、高く評価される傾向にあります。でも、言葉が少ないとミス・コミュニケーションが生じます。大切なのは言語化することです。具体的には、「私は、こう感じたけど合っている？」や「例えば」と聞くことで、言語化が広がります。whyをうまく説明できれば、理解し合い、尊重できます。

これから、海外の方との交流も一層増えます。日本の当たり前は、外国人には分かりづらいそうです。例えば、日本語の「非常識」を、米国は個性と捉え誉められたと理解するそうです。

日本的なよさである「察知」を大切にしつつも、ミス・コミュニケーションが生じないように、言語化を心がけて、伝わっていることを確認してください。

<令和の英語の学び方>

3年生と校長室で面談をしました。苦手な教科を聞くと、「英語」と答える生徒もいました。主な理由は、「単語を覚えきれない」、「文法が分からない」というものでした。私も英語に苦手意識があり、全く同じ気持ちです。今も昔も、苦手意識の理由は、さほど変わらないと思います。でも、近年はインターネットで、自動翻訳ができるようになり、英語の学習環境は大きく変わりました。最近、私が体験した、インターネットを活用した英語学習を紹介します。

STEP 1 日本語で伝えたいことを入力

例えば、左の冒頭部「今日は『察知』をテーマに話をします。『察知』とは、推し量って知ることです。先日の講演会で、日本人の『察知力』は、海外でも高く評価されているという話を聞きました。」を入力します。

STEP 2 ネットの自動翻訳サイトにコピー

上の文章は、次のような英文になりました。
Today, I would like to talk about the theme of "perception". "Perception" means to know by guessing. At a lecture the other day, I heard that the "insight" of Japan people is highly regarded overseas.

読み上げアプリを使えば発音練習もできます。

STEP 3 翻訳された英文を日本語に戻す

上の英文は、次のように和訳されました。

「今日は『知覚』というテーマについてお話ししたいと思います。『知覚』とは、推測して知ることです。先日の講演会で、日本人の『洞察力』が海外でも高く評価されていると聞きました。」

日本語に戻すと、最初の文章から変わる言葉があり、面白いと思いました。

中学生は、自分の学び方を見つけることが大切です。IT等を活用して、お子さんと効果的な学び方を探してみたいかがでしょうか。

<リーダーが2年生へ>

11月15日(金)の生徒朝会で、後期委員会委員長から、委員長の自己紹介と委員会の活動について、報告がありました。

藤中のリーダーの襷が、2年生に渡りました。先輩のよさを引き継ぎ、藤中をよりよくする建設的な活動を期待しています。

後期委員長			
学級	1学年・2学年・3学年各1名		
体育		保健	
生活		給食	
環境福祉		図書	
放送			



<巨大地震発生後の30分>

11月21日(木)の引渡訓練では、平日にもかかわらず、ご協力いただき、ありがとうございます。今回は、県から研究指定を受けている藤小学校と合同実施となりました。

お子さんが小・中学校に在籍する場合、体力的な面を考えて中学校のお子さんからのお迎えが推奨されています。

実際に大地震が発生した場合、学校では在校生の安否と施設の確認を最初に行います。状況にもよりますが、30分はかかると予想されます。その間は、電話対応も難しいと思いますので、お待ちいただくこともご理解ください。

<鉄道模型の展示>

鶴ヶ島市商工会異業種交流会「スクラム21」の有志の方から、Nゲージの鉄道模型をいただきました。職員室の廊下に展示しましたので、来校された際にご覧ください。



<生徒の活躍>

身体障害者福祉のための県児童生徒美術展覧会

特選 1名

入選 13名

郷土を描く児童生徒美術展

入選 7名

吹奏楽部アンサンブルコンテスト西部地区大会

管打楽器八重奏 銀賞

管打楽器六重奏 銅賞

新人体育大会県大会結果(個人は入賞者のみ)

男子テニス 団体初戦惜敗
個人2回戦惜敗

女子バレー 初戦惜敗

剣道男子 団体初戦惜敗

個人2回戦, 3回戦惜敗

剣道女子 個人初戦惜敗

卓球男子 団体2回戦惜敗

シングルス2回戦惜敗

ダブルス初戦惜敗

卓球女子 団体2回戦惜敗

陸上競技 男子総合3位

女子総合6位

男子3000m 1位 2位

女子四種競技 1位

埼玉県駅伝競走大会

男子1位 57分10秒(全国・関東大会出場)

区間最高記録 第3区 第4区

女子3位 46分04秒(関東大会出場)

区間最高記録 第3区

<駅伝壮行会 男女で関東へ>



11月26日(火)の朝、12月1日(日)に山梨県南アルプス市で開催される関東駅伝大会に、男女で出場する駅伝部の活躍を祈念し、壮行会を行いました。

女子代表から「このような会を開いていただき、ありがとうございます。昨年度、女子は県大会にも進めず、とても悔しい思いをしました。けれども、今年は先生方、皆さん、保護者の方の応援のおかげで関東大会まで出場することができました。関東大会でももう一度応援をよろしく願います。」、続いて男子代表から、「このような会を開いてくださって、本当にありがとうございます。まずは、これまで熱い声援や廊下などの応援メッセージ、ありがとうございました。皆さんの応援のおかげで、僕たちは関東大会の切符を勝ち取ることができました。関東大会では一人一人が最大限の力を発揮して、また皆さんにより報告ができる、恩返しができる最高の走りしたいと思いますので、みなさん応援よろしくお願いします。」とありました。その後、総監督の今井教諭の話の後、体育祭応援団長をリーダーに、激励のメールを送りました。